

スズキ、インドで新型「アルト」を発売



スズキ株式会社のインド子会社マルチ・スズキ・インディア社(マルチ・スズキ社)は8月18日、**新型「アルト」**を発売しました。

「アルト」シリーズは、1983年に生産開始したマルチ・スズキ社の第一号車「マルチ 800」を原点として進化を続けてきました。同社を代表するモデルの一つとして多くのお客様にご愛用いただいております。2022年7月末までのインド国内におけるシリーズ累計販売台数は700万台に達しました。

新型「アルト」は、主にエントリーカーやセカンドカーを求める幅広い年齢層のお客様に使っていただけるよう、内外装ともにシンプルで愛着のわくデザインとしました。

エクステリアは、大型のヘッドライトとグリルを採用することで親しみのある顔つきとし、流れるルーフラインにより、モダンな印象としました。インテリアには、グレー基調にベージュのアクセントカラーを採用し、広々とした空間を演出しました。また、ショルダールームやレッグスペースを延長することで、快適性や乗降性を向上させました。荷室の容量も32L増となる214Lを確保し、実用性を高めました。

軽量・高剛性のプラットフォームに1.0Lガソリンエンジンを搭載することで、優れた低燃費と高い走行性能を実現しました。また、オートギヤシフト(AGS)仕様を追加し、高コストパフォーマンスを維持しながらも、ドライバーの利便性を高めました。

スズキは、**新型「アルト」**の投入によって、インドでのハッチバックのラインアップを強化するとともに、主に初めて車を購入する方や、家族のために2台目の購入を検討しているお客様に対し、経済的で、かつ品質の高いクルマを提供します。

●**新型「アルト」**の主要諸元

- ・全長 3,530mm×全幅 1,490mm×全高 1,520mm
- ・エンジン:1.0L ガソリン
- ・トランスミッション:5MT/AGS